

会議録

会議の名称	西東京市小中学校通学区域見直し等に関する保谷町・富士町・中町・東町地域協議会（第6回会議）
開催日時	平成24年1月26日（木曜日） 午前10時02分から午前11時25分まで
開催場所	西東京市立東小学校1階 ランチルーム
出席者	委員：境野真澄、小嶋弘、斎藤五郎、諸岡浩、小室清美、武藤里佐、高橋秀夫、川合眞理子、林祐司、大橋かおる、小林眞弓、小林咲子、矢野真一、栢山久子、山本かおる、ヤマウチ久子、金原英雄、下田清司、池澤隆史、渡瀬穰介（幸内悦夫委員代理） 事務局：櫻井勉（教育企画課長）、清水達美（教育企画課企画調整係長）、中村幸雄（教育企画課学務係長）、坂本義隆（教育企画課企画調整係主任）
議題	1 開会 2 会議録の確認 3 報告書（案）の検討について 4 意見交換等 5 閉会
会議資料の名称	資料1 西東京市小中学校通学区域見直し等に関する保谷町・富士町・中町・東町地域協議会（第5回会議）会議録（案） 資料2 西東京市小中学校通学区域見直し等に関する保谷町・富士町・中町・東町地域協議会報告書（案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>議題1 開会</p> <p>議題2 会議録の確認</p> <p>○会長： 前回第5回の会議録（案）について、資料1として配布しているので、何か訂正すべき箇所、お気づきの点などがあれば発言願いたい。</p> <p>（全体で会議録（案）の内容確認）</p> <p>○会長： 特に無いようなので（案）を取って、この内容を正式な会議録とさせていただきます。</p> <p>議題3 報告書（案）の検討について</p> <p>○会長：</p>	

前回の会議では、これまでの協議会での議論を受けて、通学区域の見直し案については（4-A案）で共通理解を得たところである。本日は、資料2として事務局から素案を作成してもらっているので、その説明を受けて、必要に応じて修正等をさせていただきたい。まずは事務局から説明を求める。

事務局より資料2の説明

○会長：

説明が終わったので、頁ごとに修正個所の有無等を確認させていただきたい。頁ごとに何かお気づきの点などがあれば発言願いたい。

○会長：

8頁について、最下段に「余裕教室」の説明を加えてもらったが、外部の方がこの報告書をご覧になった時に分かりやすくて良いと思う。ただ、その説明の中で「主に特別教室等に転用して活用されている。」とあるが、特別教室という言葉のみではイメージが持ち難いと思うので、「主に少人数学習教室等の特別教室に転用して活用されている。」と改めた方が良いと思うがいかがか。

（委員からの異議なし）

○委員：

10頁に限らず、本文中の（資料1）や（資料2）などの記載の部分に巻末の添付資料に該当する頁番号を入れておいた方が良いと思う。

○事務局：

ご提案のあったとおりに修正させていただく。

○委員：

12頁の地図について、中学校の通学区域を示した線があるが、カラーだと良いのかもしれないが、白黒刷りだと少し分かりづらいように思う。

○事務局：

今回の見直しに伴って、中学校の通学区域については、変更はないということを12頁の地図上に文章で入れさせていただく形で対応したいがよろしいか。

（委員からの異議なし）

○会長：

14頁の「おわりに」の上から2行目にある「その結果、一定の結論を導き出すことができた。」とあるが、結論は13頁に明確に記してあるので、「一定の」という表現ではなく、「その結果、前記の結論を導き出すことができた。」と改めた方が良いと思うがいかがか。

（委員からの異議なし）

○会長：

その他、報告書全体を通して何かあるか。

○委員：

報告書中の「余裕教室」という言葉の意味が分かりづらい。

○委員：

「余裕教室」というと、部屋が余っていると考えるのか。

○会長：

余っている教室ではなく、少人数学習教室等として活用しているということを8頁に注釈として付けてもらったと理解しているがいかがか。

○委員：

私たち委員は今説明を聞いて意味を理解したが、一般の方がこの報告書をご覧になった時には分かりづらいと思う。

○委員：

余裕教室そのものをもう少し分かりやすく明記される方が良いと思う。

○事務局：

一般的に総称して「余裕教室」と言われている。学校で有効に活用されている教室なので、もう少し具体的なことを表記するようにする。また添付資料2の部分でも分かりやすく表記するように対応したい。

○会長：

ご指摘いただいた個所等に修正を加えさせていただいて、本協議会の報告書としたいと思う。なお、本日の協議会をもって最終回とさせていただきたいと考えているので、今後の修正内容の確認や承認については、会長・副会長に一任をしていただきたいがよろしいか。

(委員からの異議なし)

○会長：

最終的には、2月上旬に会長・副会長から教育長職務代理者に本協議会の報告書を提出させていただく予定である。なお、その際には、委員の皆さんにも事務局より報告書の最終版を郵送してもらおう予定であるので、予めご了承いただきたい。

議題4 意見交換等

○会長：

本日を含めて全6回の協議会に参加していただいたが、何か全体を通して意見等があ

れば発言願いたい。

○委員：

特に東町5丁目の通学区域見直し案を考える際には、いろいろな思いがあったが、この協議会で議論を重ね、現状では最善の案が決定されたと思う。ただし、現状ではこうであっても、地域の環境はどんどんと変わっていき、新しい通学区域が当たり前になってきた後に、また通学区域の見直しを行う時が来るかもしれない。東町5丁目は現状の通学区域のままとする通学区域の見直し案[C案]を選択された方の理由などをみて、そんな事を思わされたという感想である。

○会長：

そういった思いに支えられながら、現在の学校運営が円滑に出来ているというように思っている。

議題6 閉会

○会長：

閉会に当たって、会長・副会長から一言ずつご挨拶を申し上げたい。

○副会長：

副会長として、この協議会に参加させていただいて3つの事を感じた。1つ目として、4校の地域の特性を良くご存じの皆さんが積極的に本協議会に参加していただいたことに感謝を申し上げたい。2つ目としては、委員の皆さんからの要望等に即時性を持って資料提供等の対応をしてくれた事務局にも感謝したい。3つ目としては、会長が各協議会ごとに問題をしっかりと整理し、次の協議会への提示をしていただいたことに感謝申し上げる。最後に、事務局へのお願いになるが、報告書の14頁の「おわりに」で触れられているが、特別支援学級の児童数は増える傾向にあると思うので、この協議会では触れなかったが、その対応についても考慮に入れておいていただきたい。

○会長：

今現在在校の子どもたちも、これから入ってくる子どもたちも、どこの学校も同じだと思うが、教職員が頑張って、地域の方々に支えられながら、子どもたちが将来振り返った時に、楽しかった、面白かったと言えるような学校づくりをしていきたいと思っている。今回ご参加いただいた委員の皆さんは、この地域を支えてくださっている地域の主要な方々だと思うので、引き続き、ご協力をいただきたいと思います。また、今回の通学区域が施行されるのは、予定では平成25年度からであるが、登校の仕方や児童の受け渡しの仕方が、通学区域が変更になって数年間は、特に大事だと思うので、子どもたちが安全に登下校できるように進めていかなければならないと改めて思ったところである。最後になるが、これまでの全6回の会議をスムーズに進めていただき、委員の皆様、事務局に感謝申し上げます。

○事務局：

ご多忙中、委員の皆様には全6回の会議に参加していただき感謝申し上げます。次に、今後のスケジュールについてお知らせする。本日の協議会の内容を踏まえ、事務局で報

告書に修正を加えさせていただき、会長・副会長に最終確認をしていただく。その後、報告書を会長、副会長から教育長職務代理者に提出し、教育長職務代理者が確認の上、教育委員会に報告させていただく予定である。なお、報告書については、市庁舎の情報公開コーナーや市ホームページにも掲載させていただく予定である。来年度に入ってから、「西東京市立学校の通学区域に関する規則」を改正する議案を教育委員会に上程し、議決を得られれば、平成25年4月1日から新たな通学区域を施行する予定である。また、従来から申し上げているとおり、保護者の方、市民の方にも丁寧な説明をしていきたいと心掛けているので、説明会等も実施していきたいと考えている。

閉会